



2017年1月19日

各位

会社名 旭硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 島村琢哉
(コード番号 5201 東証第1部)
問合せ先 経営企画部広報・IR室長 玉城和美
(TEL. 03-3218-5603)

2016年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2016年7月14日に公表しました2016年12月期通期連結業績予想を修正しましたので、お知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

2016年12月期通期連結業績予想数値の修正（2016年1月1日～2016年12月31日）

(単位：百万円、%)

| | 売上高 | 営業利益 | 税引前利益 | 当期純利益 | 親会社の所有者に帰属する当期純利益 | 基本的1株当たり当期純利益(円) |
|--------------------------|-----------|--------|--------|--------|-------------------|------------------|
| 前回発表予想(A) | 1,280,000 | 84,000 | 54,000 | 36,000 | 30,000 | 25.95 |
| 今回発表予想(B) | 1,280,000 | 95,000 | - | - | - | - |
| 増減額(B-A) | 0 | 11,000 | - | - | - | - |
| 増減率(%) | 0.0 | 13.1 | - | - | - | - |
| (ご参考) 前期実績(2015年12月期) | 1,326,293 | 71,172 | 84,522 | 46,287 | 42,906 | 37.12 |

2. 修正の理由

化学品事業が好調に推移したこと、液晶用ガラス基板の出荷数量が好調に推移したこと、更に、米国子会社の年金制度改定に伴う一時的な利益(約20億円)などにより、営業利益は前回予想を上回る見込みです。

上記の営業利益の増加に加え、主に業績の回復に伴い繰延税金資産を積み増し法人税等調整額の戻りが生じたことにより、当期純利益及び親会社の所有者に帰属する当期純利益は前回予想を30%以上上回る見込みです。予想数値は現在精査中であり、判明次第速やかにお知らせいたします。

なお、上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上